

野口聡一さんが乗った宇宙船「クルードラゴン」を搭載し、ケネディ宇宙センターから打ち上げられるファルコン9ロケット=15日、米フロリダ州ケープカナベラル (AP=共同)

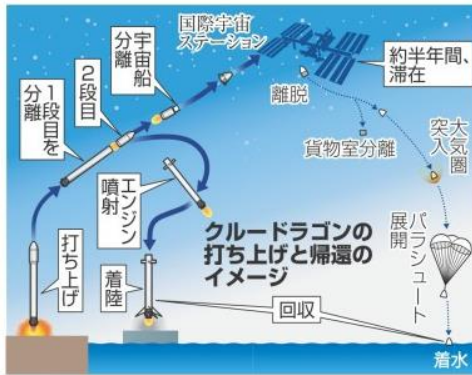
# 野口さん 民間機で宇宙へ

## 米クルードラゴン打ち上げ成功

【ケープカナベラル(米フロリダ州)、東京共同】米スペースXは15日午後7時27分(日本時間16日午前9時27分)、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の野口聡一飛行士(55)ら4人が乗る新製宇宙船クルードラゴンを、フロリダ州のケネディ宇宙センターから打ち上げた。機体は約12分後、国際宇宙ステーションに向かう軌道に投入され、打ち上げは成功した。(7面に関連記事)



手を振りながら新型宇宙船「クルードラゴン」の発射台へ向かう野口聡一さん=15日、米フロリダ州ケネディ宇宙センター (ロイター=共同)



### 日本人初搭乗

ステーション到着は16日午後11時(日本時間17日午後1時)の予定。半年間の滞在で人工多能性幹細胞(iPS細胞)を用いた実験などに取り組む。野口さんは「55歳でもやれるということを示したい。可能であれば過酷な船外活動を実現させたい」と意気込

のべち・そいうち 1965年横浜市生まれ。91年東京大学大学院航空専攻修士課程修了後、石川島播磨重工業現(白)入社。96年宇宙飛行士候補に選抜。98年米航空宇宙局(NASA)より搭乗運用技術者(MS)に認定。2005年7月、コロンビア号事故後初となる米スペースシャトルで国際宇宙ステーション(ISS)に向かい、3回の船外活動を実施。09年12月にはロシア・ソユーズ宇宙船に搭乗し、ISSに約5カ月半長期滞在した。

### 幼少時暮らした太子町 後輩ら 発射見守り拍手



「野口さん頑張れ」と宇宙での活動にエールを送る斑鳩小の6年生=16日午前、兵庫県太子町鶴

宇宙飛行士の野口聡一さんが3歳から小学5年生まで暮らした兵庫県太子町で、母校・斑鳩小学校の6年生や町職員ら約100人が町立文化会館「あすかホール」に集まり、インターネット中継で打ち上げの様子を見守った。

会場では、服部千秋町長が「野口さんは『宇宙飛行士になりたい』と小1で作文に書き、夢をかなえた」と紹介した。野口さんがその後通った神奈川県茅ヶ崎市の浜須賀小ともオンラインで接続し、発射の瞬間をそらって見守った。順調な飛行が伝えられると、子どもらはほっとした表情で一斉に拍手。会場で合わせて「野口さん頑張れ」と拳を突き出してエールを送った。

斑鳩小の児嶋葵さん(12)は「宇宙に行くのは怖そうだけど、勇気があってすごい。無事に帰ってきてほしい」と話していた。(直江 純)

野口さんは2005年の米スペースシャトル、09年のロシア・ソユーズ宇宙船に搭乗しており、今回は3度目。クルードラゴンは本格運用の1号機で、新型コロンビア(NASA)の飛行士をロケットに搭乗させる試験機が打ち上げられる。機体は全長8・1メートル、直径4・4メートル。5月に米航空宇宙局(NASA)の飛行士を乗せた試験機が打ち上げられ、8月に帰還した。JAXAによると、ステーションの船長として来年春に赴任予定の星出彰彦飛行士(51)は、この試験機を再利用する可能性がある。NASAのブライデンスライン局長は記者会見で「今回の飛行に素晴らしいパートナーの日本が参加し、米国と日本にとって最高の日だ。長く協力を続けるのが楽しみだ」と述べた。

11年のスペースシャトル運用終了後、飛行士の輸送をロシアのソユーズ宇宙船に依存してきた米国は、クルードラゴンの実用化で有人探査の主導権を取り戻し、宇宙旅行などの商業分野にも進出する計画。スペースXは、地球帰還用のカプセルや打ち上げ用ロケットの一部を再利用し、費用の低減を狙っている。

NIEワークシート 小学校高学年～中学校 / 社会、理科、総合

## 野口さん 民間機で宇宙へ 米クルードラゴン打ち上げ成功 日本人初搭乗 記事1

名前【 】